

the SETO consortium of universities

大学コンソーシアムせと事務局が支援すること

- プロジェクトの打合せや事業実施の際に瀬戸市内の公共施設を利用する際は、予約を大学コンソーシアムせと事務局で行うことができます。(支払いはプロジェクトの経費で、リーダーまたはメンバーに行ってください。)
- 事業の参加者募集や広報を支援します。事業の実施の際は、事前に大学コンソーシアムせと事務局までご連絡ください。

提出書類について

提出書類はホームページよりダウンロードできます。提出書類に必要事項を記入し、期日までに大学コンソーシアムせと事務局までご提出ください。

成果に対する著作権等の知的財産権について

大学コンソーシアムせとのプロジェクトとして実施した事業の成果物について、著作権等知的財産権は原則として大学コンソーシアムせとの帰属となります。各プロジェクトメンバーは、これを了解し、所定の文書に署名していただきます。なお、大学コンソーシアムせとのプロジェクトである旨を明記すれば、研究等成果の発表や公開は可能です。また、ノウハウ等の開示については、相手方の同意を得て行うことができます。

プロジェクト経費の支払いについて

- 採択決定後にプロジェクト名義の通帳を作成し、活動前に経費の請求をしていただきます。(予算の都合上、7月頃までは経費の全額を支払えない場合があります。)
- プロジェクト終了後に実績報告を所定の様式によりご提出いただき、決定した金額に満たないときは、精算を行います。

大 学	担当窓口(問い合わせ先)
愛知医科大学	社会連携推進室:0561-62-3311(代表) social.c@aichi-med-u.ac.jp
愛知工業大学	八草キャンパス エクステンションセンター:0565-48-8121(代表) e-center@aitech.ac.jp
	自由ヶ丘キャンパス 事務室:052-757-0810(代表)
金城学院大学	学生支援部:052-798-0180(内線879) nozomu21@kinjo-u.ac.jp
名古屋学院大学	名古屋キャンパス 社会連携センター:052-678-4085 renkei@ngu.ac.jp
	瀬戸キャンパス 瀬戸キャンパス総合事務部:0561-42-0350 setosous@ngu.ac.jp
名古屋産業大学	総務課:0561-55-5101(代表) soumu@nagoya-su.ac.jp
南山大学	学生課学生係:052-832-3118 gakusei-kakari@nanzan-u.ac.jp
瀬 戸 市	担当窓口(問い合わせ先)
市長直轄組織 まちづくり協働課	協働第3係:0561-97-1336

大学コンソーシアムせとについて

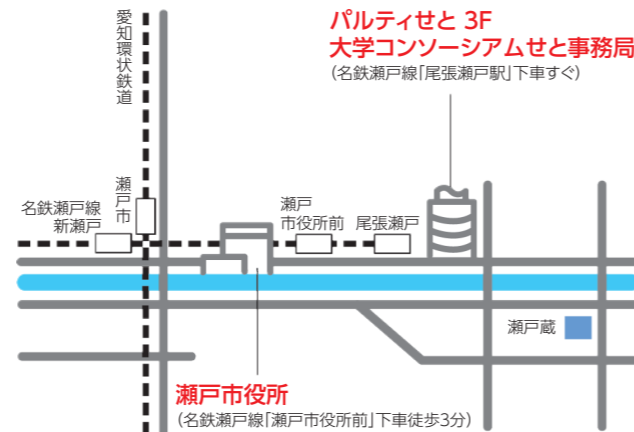
瀬戸市と近隣の6大学が協働し、新しい文化活動を作り出して地域に貢献していくことを目指し、活動しています。

加盟大学

愛知医科大学
愛知工業大学
金城学院大学
名古屋学院大学
名古屋産業大学
南山大学



大学コンソーシアムせと事務局
〒489-0044 瀬戸市栄町45番地 パルティせと3階
TEL:0561-97-1177 FAX:0561-97-1171
Eメール: seto-cu@ma.gctv.ne.jp
URL: http://seto-cu.jp/
詳細はホームページをご覧ください。



大学コンソーシアムせと 新しい文化創造プロジェクト

2021年度 募集要項

申請者

- 大学コンソーシアムせとに加盟する大学の教職員または学生
- 瀬戸市行政担当部署
- その他大学コンソーシアムせとが特に認めたもの

※申請者はプロジェクトリーダーとなります。

協力参加できる人

- 瀬戸市民
- 瀬戸市の企業・NPO等団体
- 瀬戸市の小中学校及び高等学校
- 大学コンソーシアムせとに加盟していない大学等
- その他大学コンソーシアムせとが特に認めたもの

大学コンソーシアムせとに加盟する大学の教職員・学生と瀬戸市が、地域・社会貢献のため新しい仕組みや文化を創造することを目的として実施します。また、このプロジェクトには、他の主体(小中学校・企業・NPO等)にも協力参加を求めることができ、事業実施に際して多様な主体との連携により実行することが可能です。

大学にとっては、フィールドワークを通じた実践教育や社会貢献の場となります。また、行政にとっては、行政だけでは解決できない様々な課題を他の主体との連携により、新しい発想や多様な手法を用いて課題解決に取り組むことが可能となります。

- 2020年度 新しい文化創造プロジェクト 一覧**
- 1 高齢者、大学生、子どもが協働で行う地域資源の発掘・創出
 - 6 次世代の環境課題に取り組むプロジェクト
 - 2 未就園児を持つ親を対象としたワークショップ
 - 7 現代の子ども達における運動の価値の再発信
 - 3 小学生の健康状態の実態把握と改善に向けた取組
 - 8 高校生読書活動推進プロジェクト
 - 4 瀬戸市の社会課題の分析と新たな解決策
 - 9 育て!未来の科学者たち
～ICTを駆使して学びを深めよう～
 - 5 オオサンショウウオの里を守るプロジェクト
～蛇ヶ洞川周辺の豊かな自然を守る行動をします～
 - 10 子どもの個性を輝かせる支援体制構築プロジェクト



新しい文化創造プロジェクト プロジェクトのイメージ



プロジェクトの対象となる事業と期間

- 地域社会の発展に役立つ、営利目的でないもの
 - 対象年度の4月から原則2月末日までに実施するもの
- ※プロジェクトの準備については、プロジェクト採択決定後から開始できます。

プロジェクトが行うこと

「テーマ」について、企画・運営及び事業の実施までを行います。

プロジェクト経費の申請

プロジェクト経費の申請金額の上限は50万円以内となります。

同一プロジェクトの継続申請

同一のプロジェクトの継続申請は最大2年までとなります。

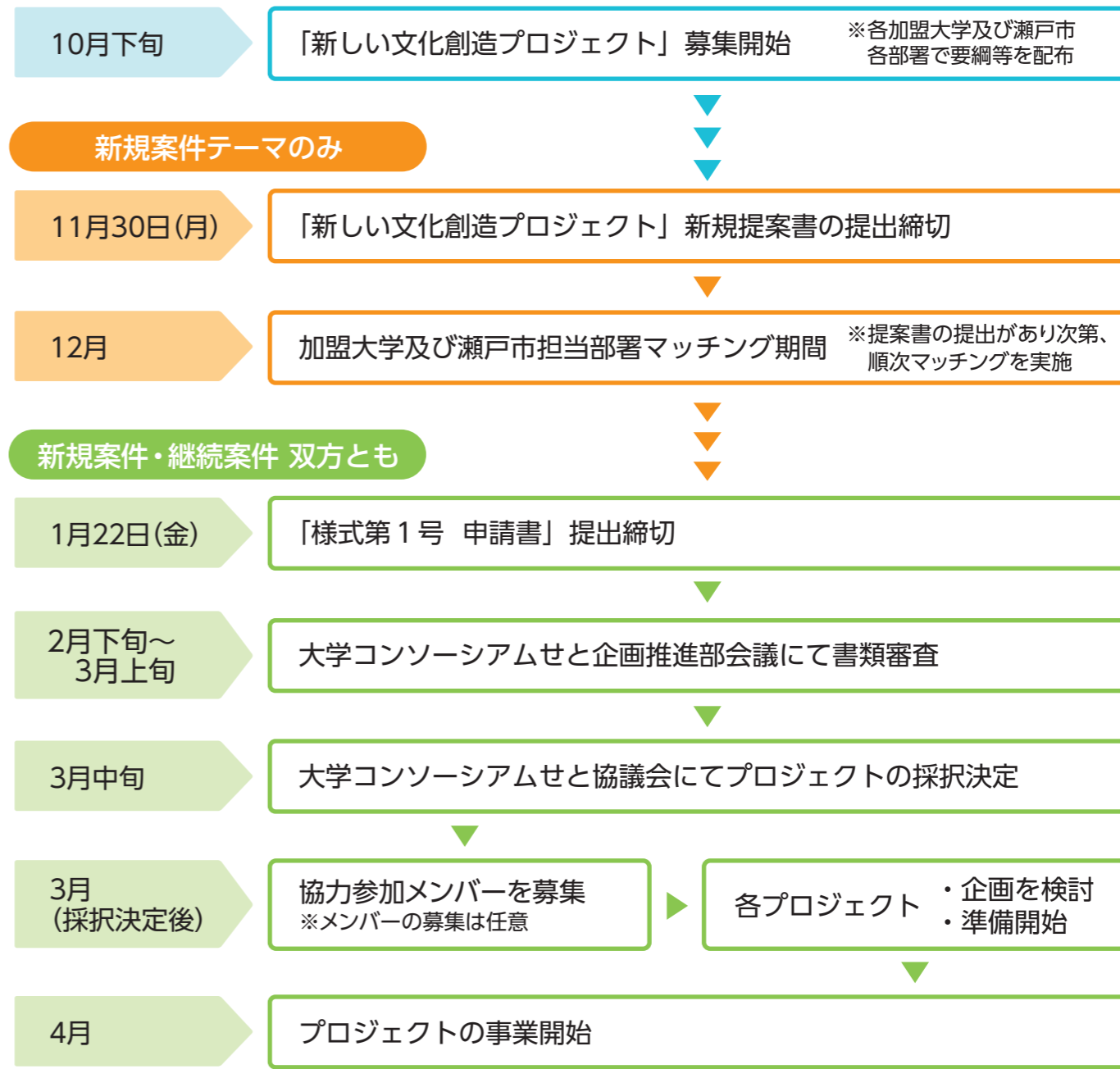
中間報告

プロジェクトの進捗にかかわらず、右記期間中に中間報告を所定の様式により提出いただきます。

活動成果報告会

プロジェクトの事業結果を報告し、研究や調査等の成果や課題を報告する場で、各プロジェクト関係者や市民等に広く伝えることを目的として年度末(2月頃)に開催します。他のプロジェクトや大学の研究を学び知るだけでなく、プロジェクトに参加した多様な主体(大学・行政・学校・NPO等)との交流も目的としています。

2021年度「新しい文化創造プロジェクト」スケジュール



プロジェクト費請求期間

2021年4月1日～2022年3月1日

中間報告期間

2021年9月1日～9月30日

活動成果報告会

2022年2月 (参加必須)



プロジェクト実施に必要な費用について

【プロジェクト経費に含まれるもの】
講師謝礼、物品・消耗品の購入、印刷製本費等
※プロジェクトリーダーに対する謝礼、また授業及び教員や学生の研究活動の一環として事業を実施する場合の教員・学生に対する謝礼は、原則認められません。(詳細はHPをご覧ください。)
※プロジェクトを実施するにあたり、他の予算措置をされることは可能です。

【備品の取り扱い】

備品購入がプロジェクトに必要不可欠なもの判断される場合のみ、購入が認められます。また、プロジェクト経費に占める備品費総額の割合は1/2までとします。

